

(1) 概要

日 時	令和2年7月9日(木) 13:30~14:30
場 所	大阪府立寝屋川支援学校
出席者	会 長 辻 行雄 【L's College おおさか 校長】
	副会長 大槻 千春【大阪府立寝屋川支援学校 PTA会長】
	委 員 須田 正信【大阪教育大学 特任教授】
	委 員 山崎 淳 【寝屋川市立梅が丘小学校 校長】
	委 員 猿橋 桂子【寝屋川市立 あかつき・ひばり園 ひばり園長・療育相談室長】
	委 員 上村 篤 【株式会社ゲオビジネスサポート ストアコーディネーター】
	校 長 福井 浩平
	准校長 阪本 友輝
	事務局
	事務部長 石川 昌義
	教頭 藤田 太郎
教頭 和田 泰英(事務局長)	

(2) 議事

議 題	
1	新型コロナウイルス感染症対策について
2	令和2年度学校経営計画及び学校評価について
3	その他
協議内容	
1	新型コロナウイルス感染症対策について
	【山崎委員】地域の学校でも、臨時休業後の学校が再開されたが、新型コロナウイルス感染症への不安等から登校できない児童生徒がでてきている。そういった生徒への支援の方法が課題となっており、対応が必要になってくる。
	【須田委員】感染症対策では、この間、日々対応が変わってくるがあった。知的障がい対象の支援学校においては、3密や身体的距離が近い状態での指導・支援が必要なので、マニュアルを随時改訂していく必要がある。
	【大槻副会長】学校に来る機会が多くあり、子どもたちの様子を見てみると、距離が近いと感じる。また、今後家族に感染者が出た場合の対応等が気になっている。
	【辻委員】きめ細かな情報提供を行う等して、保護者の皆さまの不安への対応をお願いします。
	【猿橋委員】手指消毒用の液体等の在庫確認や補充を十分購入する必要がある。
	【校長】厳しい予算の中、補充の発注はしているが、入荷予定の見通しが見えない現状がある。また、換気のため窓を開けるが、蜂等の虫が教室に入ってくることもあるので、技能員に協力を依頼して網戸の設置を進めている。
	臨時休業期間中に、ご家庭でのマスク着用の練習を保護者の皆さまにお願いした。マスク着用が難しければ、

	<p>どういったところに難しさがあるのか、保護者の方と相談したり、代用品としてバンダナ等の使用を提案する等した。また、段階的にマスク着用ができるようになるために、インターネットを通じて、動画教材を配信することにも取り組んだ。</p>
	<p>【上村委員】児童生徒のマスク着用について、個別の対応がされている。</p>
	<p>2 令和2年度学校経営計画及び学校評価について</p>
	<p>【校長】子どもたちの豊かな学びの環境を整えていくために、教員の働き方の環境を整えていくことが必要である。行事の見直しや業務の精選を進めていく。また、北河内支援学校相談サポートセンター（KSC）の機能を継続して社会的な充実を図っていく。次世代教員の専門性の向上に向けて、ミドルリーダーの育成を進めていき、また、ICT機器を活用した取り組みを推進していく。</p>
	<p>【准校長】高等部においても、小学部、中学部から引き続きキャリア教育の取り組みを進めていく。教職員の人権意識の向上を図っていく必要がある。「さんくん（さんさん）呼称」の取り組みが定着しつつある。教職員が丁寧な言葉遣いで指導することを進めていく。教職員のゆとりのため、教材の共有や業務分担の見直し等に取り組んでいく。迅速な情報発信を行うために一斉メール配信機能を活用し、保護者の皆さまが安心できる情報提供をしていく。</p>
	<p>【山崎委員】今後も地域支援として、小中学校教員対象の研修や講習を進めていっていただきたい。また、オンラインを利用した授業や動画教材の配信等、先進的な取り組みをされている。</p>
	<p>【須田委員】学校評価について、保護者と学校とが同じ方向で評価指標を設定することが大切になる。また、オンラインを利用した活動について、先駆的に取り組んでいるのは評価したい。</p>
	<p>【辻会長】オンラインを利用した活動や動画配信等については、個人情報保護等に留意しながら、進めていただきたい。</p>
	<p>3 その他</p>
	<p>【和田教頭】令和3年度使用教科用図書選定について、内容に偏りがないものを選ぶ等して進めている。</p>
	<p>【和田教頭】令和元年度の進路状況について、高等部卒業後の進路として就労や就労支援事業所、生活介護事業所の他に就労支援A型事業所へ進んだものもいる。</p>
次回予定	<p>第2回：令和2年11月19日（木）13:30-15:00 第3回：令和3年2月19日（金）13:30-15:00</p>
	<p>以下余白</p>